

箱根組ニュース

第376号 2024年 9月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

大多摩ウォーキングトレイルの奥多摩駅から鳩ノ巣渓谷を歩き、夏の味噌汁を味わう！

8月18日、日曜日、JR新宿駅発7時44分のホリデー快速青梅行きに乗車。以前あつた奥多摩行きや武蔵五日市行きは廃止され青梅乗換でホリデー快速奥多摩行きに乗り換えということに変更されている。

当初、白丸駅下車の計画だったが、奥多摩駅下車に変更した。

青梅に8時44分着、目の前に停まっているホリデー快速奥多摩行きに乗ると8時46分発ですぐに発車した。なかなか便利だ。

奥多摩駅に9時16分着。駅前は何も多く、日差しもなかなか強い。トイレ横の広場でストレッチをする。

9時33分、歩き出す。まずは駅前を左方向へまっすぐ進む。奥多摩駅入り口の信号をこれもまたまっすぐ進み、多摩川にかかる昭和橋を渡って行く。

右に案内板があり石段が見える。ここを入れてゆくと鋸山経由で大岳山方面などへ登ることができる。左側には氷川キャンプ場入り口がある。少し行くと奥

多摩わさび本舗山城屋の立派な建物が右側にある。

9時44分、奥多摩中学校のバス停が左側に、中は広くなっていてバスの車庫のようになっている。

炎天下の車道横の歩道はなかなか厳しい。綾瀬橋を渡ると先頭が横断歩道を渡って右側に行く。何かと思ったら民家の軒先に野菜の直売所があった。5キロ以上も有りそうな大きな緑色の冬瓜には驚いた。冬の野菜かと思ったら夏が旬で日持ちするから冬まで持つとのことだ。ここは、神庭（かにわ）バス停前。

左側の歩道に戻って進む。信号のある大きな交差点を渡ると左側に案内標識がある。

10時、左側すぐに「大多摩ウォーキングトレイル古里駅6、4キロ」とある。標識に沿って左に進む。すぐに右の階段を降りてゆく。小さな小川を渡ると少し上って細い車道に出る。これを左に進んでゆく。やつと日陰になったので小休止。10時15分、緩い坂道を登ると突き



| | |
|------------|---------|
| 収支 | |
| 繰越 | 17365 円 |
| 入金 | 5000 円 |
| 支出 | |
| ニュース/HP 作成 | 500 円 |
| 当日プリント代 | 80 円 |
| 現在高 | 21785 円 |

星野（幸）さんより
5000円いただきました
ありがとうございました。
ございました。

当り、道は左に直角に曲がる。足元に黄色い大きな目のマンホール。奥多摩町の防火用水槽だった。反対側の昔からある朽ちた標識があり白丸湖の表示がある。しばらくすると川沿いの道になる。右側は石垣や岩が苔むしている。左はガードレールだ。ウオーキングトレイルというのがびったりの路だ。日影が続いて歩きやすい。

岩肌にはイワタバコの群生だ。紫色の可愛い花がたくさん咲いている。食べられることは知っていて、以前に一人でラーメンに入れて食べたことがある。噛んでみると少しほろ苦い。ネットで調べてみると「葉の苦みは神経の働きで胃液の分泌を盛んにし、消化促進や食欲増進に役立つと考えられてきたことから、苦味健胃薬として活用されている。」とのこと。それにしても花の時期にこんなにくさん見ることは珍しい。

10時25分、

数馬第一橋を渡る。ツユクサの紫色がきれいだ。すぐに数馬西トンネルをくぐる。ひんやりと涼しい。トンネルを抜けると岩から湧水がしたたり落ちていた。

大きな杉の木が道をふさぐように倒れていたが巻き付いていた蔦がまだ生きていたので倒れたばかりのようだ。川が濁っていたので大雨で地盤が崩れたのかもしれない。くぐって通り抜けることが出来た。岩肌の苔に大きなクロアゲハが止まって水を吸っているようだ。

10時39分、右側に小さな沢があり、すぐ横にヤマアジサイが沢山咲いている。まわりは白い額、薄紫の花が美しい。季節外れと思うが涼しいところなのでまだ咲いているのかもしれない。

川は濁っているが子どもたちがたくさんカヤック等で遊んでいる、黄色い歓声がこちらまで響いてくる。ここから白丸ダム（白丸湖）までは大人も交えて沢山の人が

| | |
|------|--|
| 集合 | 9月15日（日）小田急新宿駅 |
| | 6：11発 急行新松田行き （前から3両目） |
| 途中駅発 | 代々木上原 6：16 下北沢 6：19 経堂 6：22 成城学園前 6：27 登戸 6：30 新百合ヶ丘 6：46 町田 6：49 相模大野 6：49 |
| 秦野 | 7：19着（ヤビツ峠行バス乗換） 7：44発 8：32ヤビツ峠着 |
| 交通費 | 新宿～秦野 片道 692円 バス 秦野～ヤビツ峠 570円 日向薬師～伊勢原 290円 |

9月15日（日）ヤビツ峠から大山です。
今回初めて最短ルートのヤビツ峠から展望の良いイタツミ尾根を通って大山に登ります。
レギュラーコース歩行4時間35分
(上り1時間35分、下り3時間)

小田急線秦野駅前からバスでヤビツ峠まで、ここから西側ルートで大山に登ります。下りは東側から見晴台経由で日向薬師に降ります。

日向薬師手前で希望者は入浴可。(着替え持参)

○持ち物 お弁当、カップ、飲料水、非常食、傘、雨具、着替え、タオル、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、他

●締め切りは9月13日（金）

●お申し込み・お問い合わせ
Tel・Fax/03-3521-6898 戸丸
戸丸携帯 090-4541-7066
携帯メール：satorutomaru@gmail.com
メール：tomarusatoru@hotmail.com
箱根組ホームページ
<https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegum>



の発電所は東京電力かと都都交通局が発電しているという事で驚いた。ここで有名なのはダムの横の階段状の水路を魚が遡上できるように作られている魚道だ。一番上に公衆トイレがあって、その横に魚道が見学できる施設があるがル

川遊びを楽しんでいる。しかしかなりの雨が前日に降ったのか信じられないほど灰色に濁っている。

11時15分、左に曲がると白丸ダムの堰堤だ。雨のせいか大量の放水が行われているように大迫力だ。このダム



U字状の階段を深く降りてゆき、また戻ってくるという事で今回は諦めた。

一段下にダムの観光施設がある。スクリーンがありダムの成り立ちの大きな映像が流れている。エアコンが効いていて涼しい。地元のワサビを使ったカップのワサ



ビアイスを買ってみんなで外のベンチで食べたが甘くて少しピリツとしておいしかった。

ルートに戻って進む。最初は杉の植林地だ。東屋のある休憩場所はたくさんの人が休んでいた。その先は少し

急な下り。この辺りから外国の方が急激に増えてきた。川岸に降りると鳩ノ巣渓谷らしい岩と緑の景色になる。川は相変わらず緑がかかった灰色だ。吊り橋手前の岩場では外国の若い女性がビキニスタイルで川に飛び込んでいる。こ



んな渓谷は初めて見た。SNSで広まっているらしい。カメラの男声と女性モデルの二人組もたくさんいて驚いた。

12時20分頃、昼食会場到着。吊り橋の先の祠のある岩の上で昼食。豆腐、ミニトマト、豆苗、茗荷、大葉の味噌汁は少し東南アジアの味だとか。

2時20分、鳩ノ巣駅に向かって出発。上りが少しきつかった。10分ほどで駅前に到着。ここで解散。

ビールを飲みたい6人は駅前の店に入る。おばさんが一人でやっている風で、一人お嬢さんもいたが、手が回らないようにで忙しいそう。でも美味しい生ビールを一杯頂いて帰路に就く。

